



高齢者見守りの輪拡大と住宅確保要配慮者のための空き家活用

いきいきこだいら高齢者見守りの輪を大きく広げよう

質問 ①いきいきこだいら高齢者見守りの輪条例が施行され、関係機関等との連携体制構築が定められたが、28年9月以降の新協定先とその内容は。

市長 ①小平商工会等6団体と締結しており、団体の日常業務活動の際に高齢者等の見守りなどを実施してもらうものである。

質問 ①相続空き家等の利活用円滑化モデル事業への評価は。

市長 ①本事業は相続等で発生した空き家等の所有者等に、都認定の事業者が活用等の情報提供等をワンストップで行うもので、所有者等が抱える問題解決の一助となると認識している。

住宅確保要配慮者のため支援事業を活用し空き家利活用推進を

質問 ①相続空き家等の利活用円滑化モデル事業への評価は。

市長 ①本事業は相続等で発生した空き家等の所有者等に、都認定の事業者が活用等の情報提供等をワンストップで行うもので、所有者等が抱える問題解決の一助となると認識している。



コミュニティバスなどの活用拡大/若い世代の希望の成就

コミュニティバス、コミュニティタクシーのさらなる活用を

質問 ①コミュニティタクシーの土日運行をどう考えているか。

市長 ①運行経費の不足分を各地域とも公費で約500万円補填しているが、土日運行は経費が増加し、500万円の公費負担を上回る予想のため実施は難しい。

若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえるために

質問 ①出会いの創出事業ラララこだいらの実施結果と総括は。

市長 ①28年度に5回実施し84人が参加した。また、毎回行ったアンケートでは25人が連絡先の交換をしたと回答しており、出会いの機会として一定の役割を果たしたと認識している。



認知症者を地域で支える/受験生応援インフルエンザ予防助成

福祉SOSゲームなどを活用し認知症の人を地域で支えよう

質問 ①草加市の福祉SOSゲームのような認知症高齢者等への対処の仕方をお取り組みを

市長 ①国が定期予防接種で採用するワクチンは効果的な年齢や感染予防の有効性が高いと認識しており、引き続き国の制度に従い助成を実施していく。

受験生応援インフルエンザ予防接種費用助成の実施について

質問 ①13歳未満の子どもの接種費用の助成を検討できないか。

市長 ①国が定期予防接種で採用するワクチンは効果的な年齢や感染予防の有効性が高いと認識しており、引き続き国の制度に従い助成を実施していく。



防災等に資するWi-Fi環境の整備計画をどう考えるか

防災等に資するWi-Fi環境の整備計画をどう考えるか

質問 ①町田市のWi-Fi街だ君のように、民間事業者と協調した整備の推進は図れないか。

市長 ①防災、減災に効果的だが、1か所200万円から300万円費用がかかる。防災以外の活用の研究も必要と考える。

クールビズ冷房28℃設定を26℃設定に見直しできないか

質問 ①28℃設定の根拠はどこにあり、どのように決定したか。

市長 ①京都議定書目標達成のため国全体で進めてきたものと認識しており、国や都に合わせた空調の運用を行っている。



国民健康保険は保険料引き下げを/リサイクルセンター工事

国民健康保険と後期高齢者医療は保険料、保険料引き下げを

質問 保険料の負担を軽くする独自の方策を検討してはどうか。

市長 国民健康保険制度の都道府県単位では財政基盤の強化、事務の効率化等の推進で制度の安定化を図ることが目的であり、独自軽減策は都道府県と各市町村が一体となって実施するとい

事業とするなど市内産業の仕事確保につながるか。

市長 市内の事業者にかかわってもらえるよう、共同企業体を結成した場合や市内企業への発注額が一定割合以上の場合の重点的な配点を設定している。



入札はどのように行われるのか(小平市総合評価方式ガイドライン)

更新工事が予定されている小平市リサイクルセンター



自殺に追い込まれることのない社会を/住まいの保障について

だれも自殺に追い込まれることのない社会をめざすために

質問 ①市内の自殺の傾向は。

市長 ①7年間を通しておおむね35人で推移。年代別割合と死亡率が国や都、26市と比較して20歳代と40歳代がやや高い。

生活の基本である住まいを保障する

質問 高齢者、障害者等の住宅困窮者の住まいの確保は。

市長 高齢者についてはシルバーピア事業の民間借り上げ住宅と都営の住宅がある。障害者については民間保証会社の紹介や家賃保証料の助成等を行っている。賃貸住宅に住む人には住居確保給付金の支給を行っている。



緑を生かしたまちづくり/伝統文化を守る/見守りカメラ設置

緑を生かし、小平らしいまちづくりを進めるために

質問 ①農家レストランが、市の農業振興に与える効果は。

市長 ①農家レストラン等への取り組みを行う農家に支援を行うことが必要と考えるが見解は。

伝統文化を守り、地域コミュニティの再興を実現するために

質問 伝統文化等継承補助制度や、コミュニティ事業補助制度の創設をすべきだが見解は。

市長 市による単独補助制度の創設は考えていない。

見守りカメラの設置で安全・安心なまち小平の実現を

質問 リサイクルセンター更新工事は、市内業者の受注や共同

質問 ③助産師によるいのちの大切

市長 ①農業所得増大を図る上で、有効な手段と考える。

質問 中学校の通学路に見守りカメラを設置すべきだがどうか。